

日頃から子ども達の健康管理へのご協力ありがとうございます。

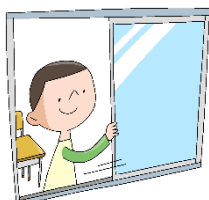
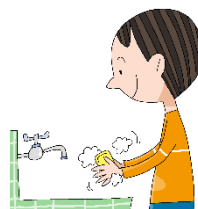
さて、県内で百日咳が流行しており、特に南部保健所管内での患者が県内で一番多く報告されています。百日咳は感染力が強く、乳幼児が感染すると重症化あるいは死に至ることもあります。

つきましては、感染予防へのご協力をよろしくお願い致します。

百日咳（ひやくにちぜき）		
（病原体）	百日咳菌	
（ 症状 ）		
かぜの症状から始まり、やがて「コンコン」と激しくせき込んだ後、「ヒュー」と笛をふくような特有のせきが何度も出るようになります。		
1ヶ月を過ぎるとせきの回数は減りますが、1日数回は激しいせきが続き、回復に約3ヶ月かかることがあります。		
（出席停止期間）	特有のせきが消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終えるまで	

感染症を予防するには？

てあらい・せきエチケット・部屋のかんき



食事・運動・睡眠で抵抗力を高めよう

※予防にはワクチン接種が重要とされています。母子手帳をご確認ください。